ろゃっきり節

ち花唄)ゃあるが鳴くんで、雨ずらようやっきり、ちゃっきり、ちゃっきり、ちゃっきりよけたちばな、薬のかおり(はちゃっきり節、男は次郎長)

きゃあるが鳴くんで、雨ずらよちゃっきり、ちゃっきり、ちゃっきり、ちゃっきりよお茶つみにおえね行かずか、やあれ行かずか茶山、茶どころ、茶は縁どころ

ち 今ねお や朝え山 きゃあるが鳴くんで ちゃっきり せ あの笠雲を 菅の笠 雨ずらよ ちゃっきりよ

ち程赤 きゃあるが鳴くんで、雨ずらよちゃっきり、ちゃっきり、ちゃっきり、ちゃっ やのいは う良ささき お茶の のは そろたたすきのうぐいす染めよ ちゃっきりよ

唄はち 男 は次郎長 やっきり節

茶 花 はたちばな \bigcirc かおり 夏はたちばな

ち ち や やっきりよ つきり ち やっきり

き やあるが鳴くんで

雨ずらよ

茶 やあれ ち 茶は縁どころ お茶つみに 2 ねえね行かずか やっきり 行かずか 茶どころ ちやっきり

雨ずらよ やあるが鳴くんで

き

ちゃっきり

よ

ちゃっきり節

3

お ち 令 きゃあるが鳴くんで 雨ずらよ ちゃっきりよ ねえねえ着て出や 朝は着て出や 山見れ見れ やっきり ち やっきい あの笠雲を 菅の笠

そろた 程 う 帯はお茶 の良さ **\(\)** いたすき いす染めよ のは たすきの

き ち ち 雨ずらよ やっきり やあるが鳴くんで やっきり ちゃっきり

静岡

晴 茶摘み日 山で啼くの ちゃっきり 気のとろさ れた日 和 は ちゃっ きり やぶ鶯よ

雨ずらよ

きゃあるが鳴くんで

ちゃっきりよ